令和2年度 第2回 学校運営協議会

<運営協議会委員>

名 前	職名
松宮新吾	追手門学院大学教授
河原林 昌 樹	弁護士
上 甲 尚	門真市立第二中学校長
三 村 泰 久	門真市立脇田小学校長
峯 松 大 輔	門真市教育委員会
三 戸 治 歩	門真なみはや高校PTA会長

<事務局>

宮	田	幸四郎		教頭	桂	田	光	生徒指導部長
久	森	雅	代	事務長	松	村	尚 之	生徒会指導主担
宮	薗	賢	<u>=</u>	首席	岡	田	真 美	保健部長
Щ	村	裕	子	首席	藤	田	和比郎	総務部長
山	田	浩	<u>=</u>	教務部長	<u> </u>	Ž	秀 好	3 学年主任
福	田	拓	矢	進路部長	山	П	周	2 学年主任
					小	田	悟	1 学年主任

<開催日時> 令和2年10月21日 14時20分~16時20分 <内容>

- ○学校長挨拶
- ○授業見学
- ○議事

<審議事項>

- 1 令和2年度学校経営計画について
- 2 その他

<報告事項>

- 1 第1回授業アンケートについて
- 2 その他

<授業見学の感想>

- ・自分が選んだフィールドだけあって、ポジティブに授業に取り組んでいた。
- ・1年次のリベラルアーツ(教養)の部分が土台になって専門的な取り組みがなされている のだろう。
- ・もっと生徒のアウトプットを引き出すようなやり方もいいのではないか。
- 毎年毎年、内容が洗練されていると感じる。
- ・生徒が助けを求めることにハードルが低いと感じた。教員と生徒の関係ができているということだろう。

<審議事項>

○学校経営計画(進捗状況)について

(報告)確かな学力の育成について

- ・授業改善の取り組みを進めている。工夫した授業を行う意識を持っている教員がほとんどである。職員会議の始まりの10分で、いい授業の取り組みを紹介してもらっている。最近はgoogle classroomの活用方法の紹介をしてもらっている。
- ・朝の読書の取り組みについて、7月時点でのアンケート結果の報告。残念ながら読書 習慣が根づいたとまでは言えない結果であるのが現状である。

(報告) 生徒のやる気スイッチをオンにする

- ・部活動の加入率は1年生で約78%
- Q:職員会議で、いい例を紹介しているとのことだが、よくない例を題材にして、どこがよくないのか、を協議することも大切なのではないか?
- A:職員会議の時間は限られているので、残念ながらその場での協議の時間をとるのが難 しいのが現状。

<報告事項>

- ○第1回授業アンケート結果について 個人が特定されない形での、教科ごとの集計結果を提示。今年度は休校期間明け約1 か月時点での実施であることを報告。
- ○ゆめ伴プロジェクト in kadoma で、福祉フィールド生徒と高齢者との文通プロジェクト、Zoom での交流の様子を取り上げていただいた動画を紹介。(機器の調子が悪くすべてを見ていただくことはできなかったが、雰囲気は感じていただけた)

次回開催日時は、1月20日(水)